

先進フォトニクス材料の創成と展開

オーガナイザー：

名古屋工業大学

新潟大学

三重県工研

久留米高専

長岡技科大

大阪大学

早川 知克

戸田 健司

井上 幸司

濱上 寿一

黒木 雄一郎

増井 敏行



セッションの概要

本シンポジウムでは、広くフォトニクス材料の元素戦略を中心に、新規材料の基礎物性と光機能性、透明機能性薄膜、高次構造制御による材料からデバイスへの展開等、フォトニクス材料の研究開発の進展と、希土類資源問題を交えた、今後の展開について取り扱う。

セッションの主なテーマ・キーワード

無機光学材料（蛍光体、導波路材、非線形光学結晶、光学ガラス、レーザー材料、フォトニック結晶、発光ダイオード材料）、光センサなど

招待講演者（予定）

東京大学 川崎雅司 教授 など

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、ポスター発表への変更をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

協賛

日本希土類学会、蛍光体同学会、日本化学会、応用物理学会、電気化学会、粉体工学会

連絡先

hayatomo@nitech.ac.jp （早川 知克）

革新的ナノハイブリッドマテリアル ～ナノ構造制御と機能の融合による材料創成～

オーガナイザー：

広島大学

兵庫県立大学

神戸大学

島根大学

豊橋技術科学大学

片桐 清文

大幸 裕介

蔵岡 孝治

陶山 容子

松田 厚範

セッション概要

新時代における省エネルギー・省資源・低環境負荷型の新しい材料構築法が希求されている。なかでも無機成分と有機成分とを分子レベルで構造制御し、それらの機能を融合した革新的ナノハイブリッドマテリアルの開発が材料化学の大きなトレンドとなっている。その応用は、光学、情報、環境、バイオなどさまざまな分野に広がりを見せている。本特定セッションでは、革新的ナノハイブリッド材料の創成をターゲットとし、その合成プロセス、形態制御、機能設計、応用展開などに関して包括的な討論を行う。また、セラミックスのみならず高分子化学・バイオ等の諸分野の研究者の参加を広く募り、知識の共有・融合を目指したセッションとしたい。

セッションキーワード・トピックス

無機-有機ハイブリッド、無機-金属ナノ粒子ハイブリッド、ナノマテリアル、ゾル-ゲル法、自己組織化、分子集合体、ナノ構造制御、機能融合、光・

電子・イオン・スピン機能、エネルギー機能

招待・依頼講演者（予定・合同セッションを含む）

君塚 信夫（九州大学・合同セッション講演）、曾我 公平（東京理科大学）、鳥本 司（名古屋大学）、西原 洋知（東北大学）（五十音順・敬称略）

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。なお、ポスター発表において若手（36才以下）を対象としたセッション奨励賞の表彰を予定しています。

協賛（予定）

日本セラミックス協会ハイブリッド材料科学研究会、日本化学会、高分子学会、応用物理学会、粉体粉末冶金協会、日本ゾル-ゲル学会

連絡先

daiko@eng.u-hyogo.ac.jp （大幸）